

2019年度 第17回
福岡県細胞診研修会 症例検討

婦人科

【 症 例 】 44歳、女性

【採取部位】 子宮内膜

【採取方法】 直接塗抹法

【 既 往 歴 】 なし

【 現 病 歴 】

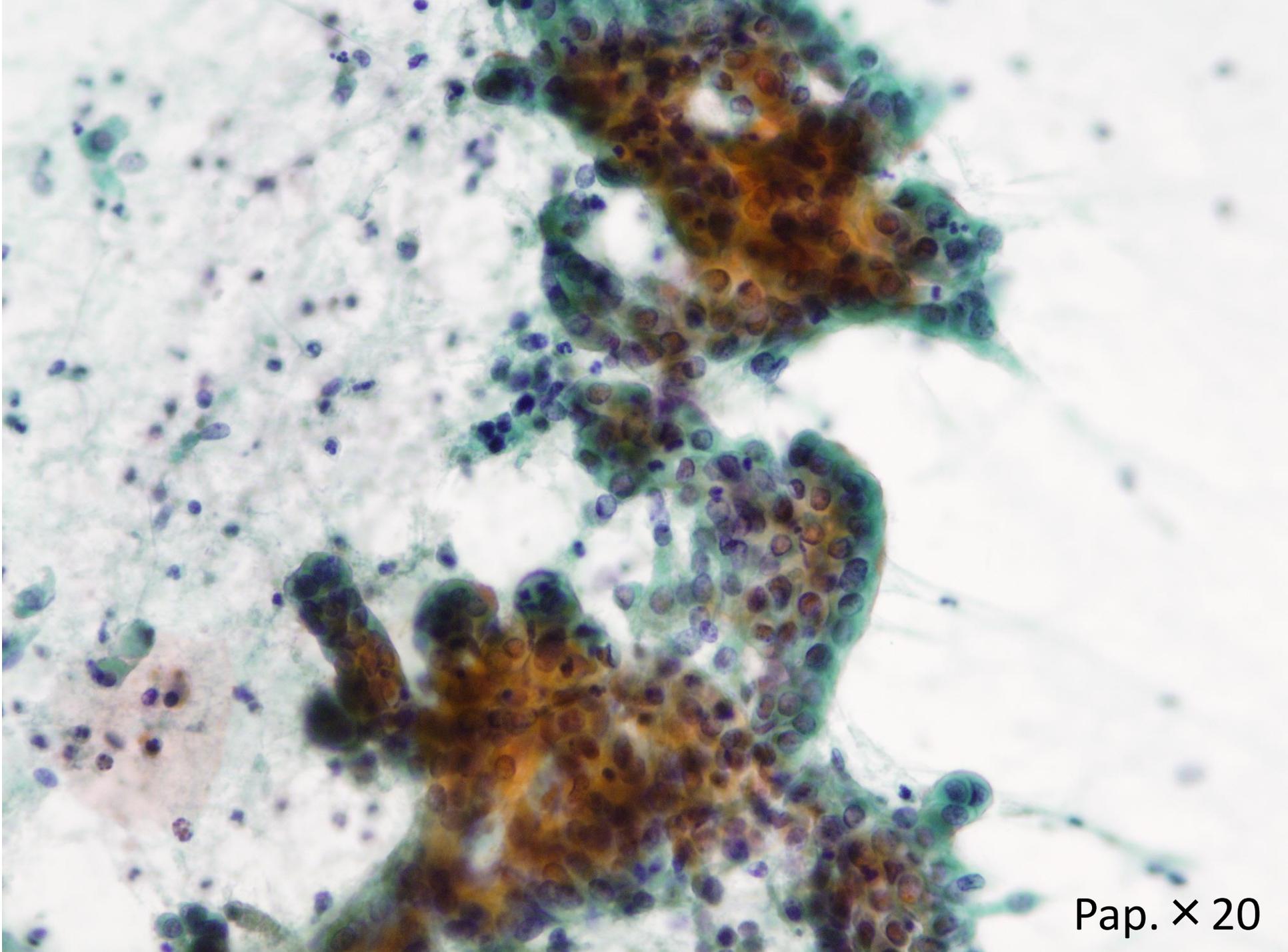
20XX年8月) 前医を過長月経のため受診し、内膜疑陽性のため紹介受診。当院内膜組織診では異常所見なし。

翌年1月) 子宮頸部細胞診: NILM。

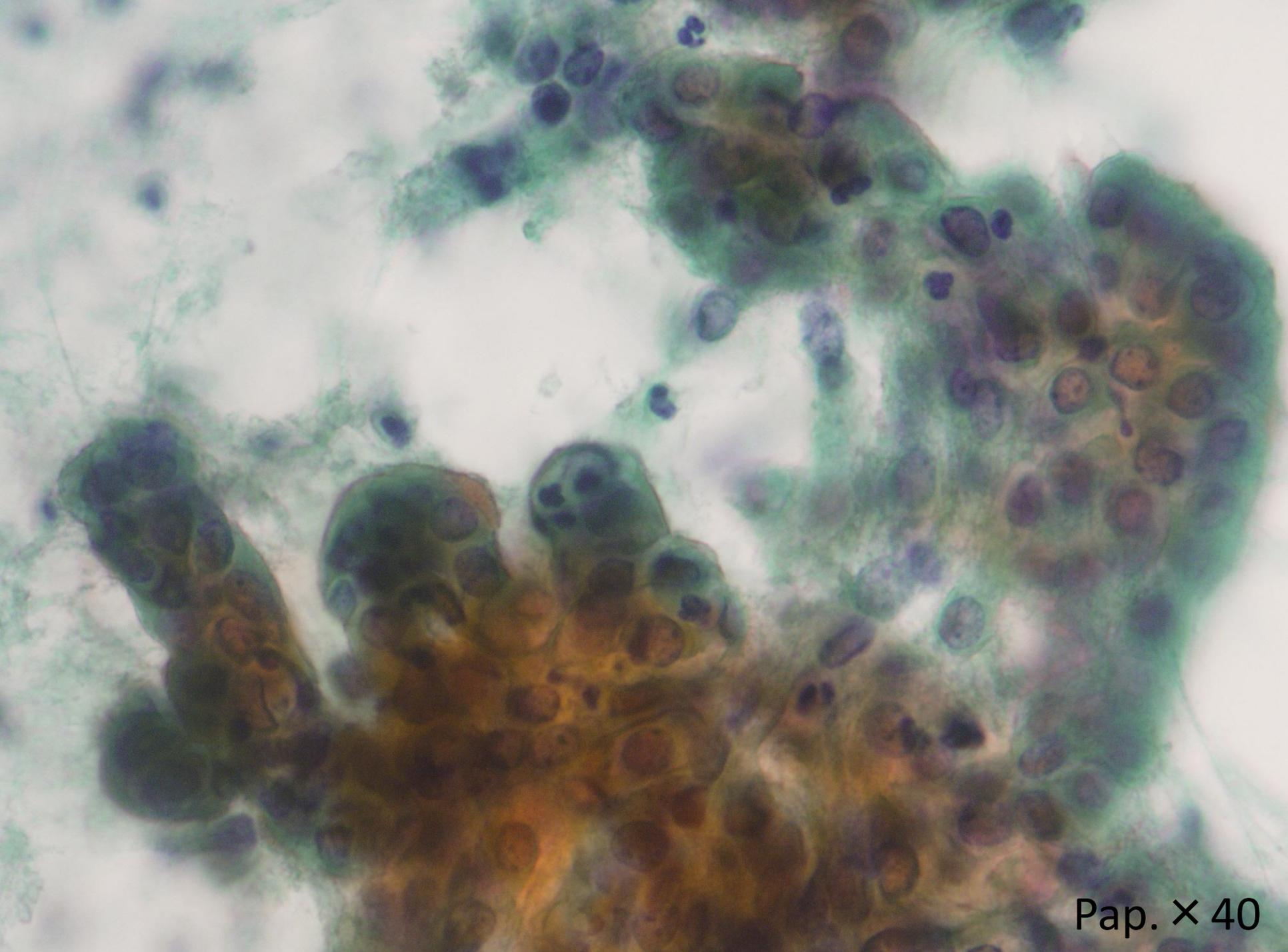
頸管ポリープあり: 組織診でCervical polyp。

1ヶ月後) 子宮内膜細胞診の症例

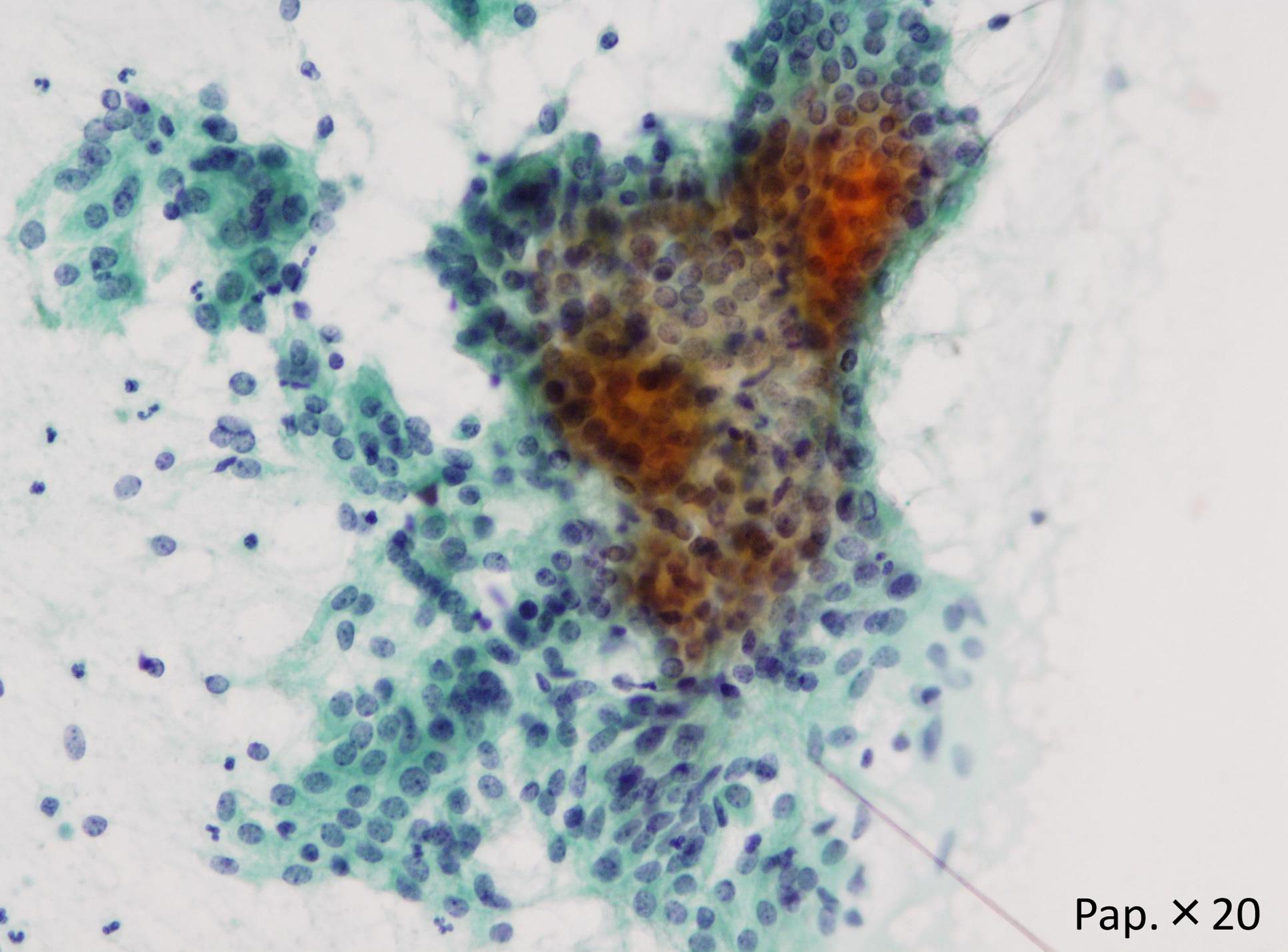
不正性器出血あり(少量の出血が時々)、内膜肥厚あり



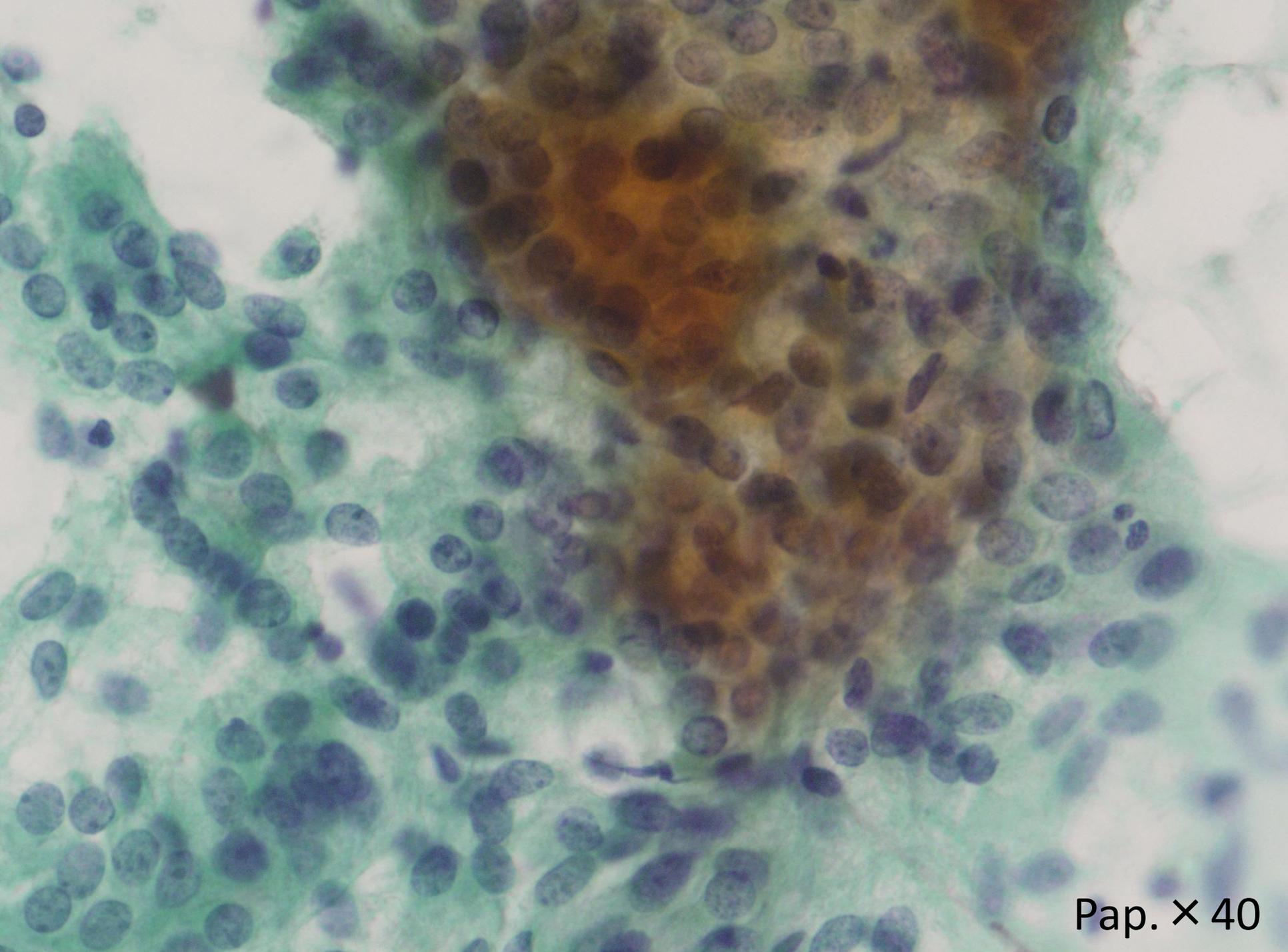
Pap. × 20



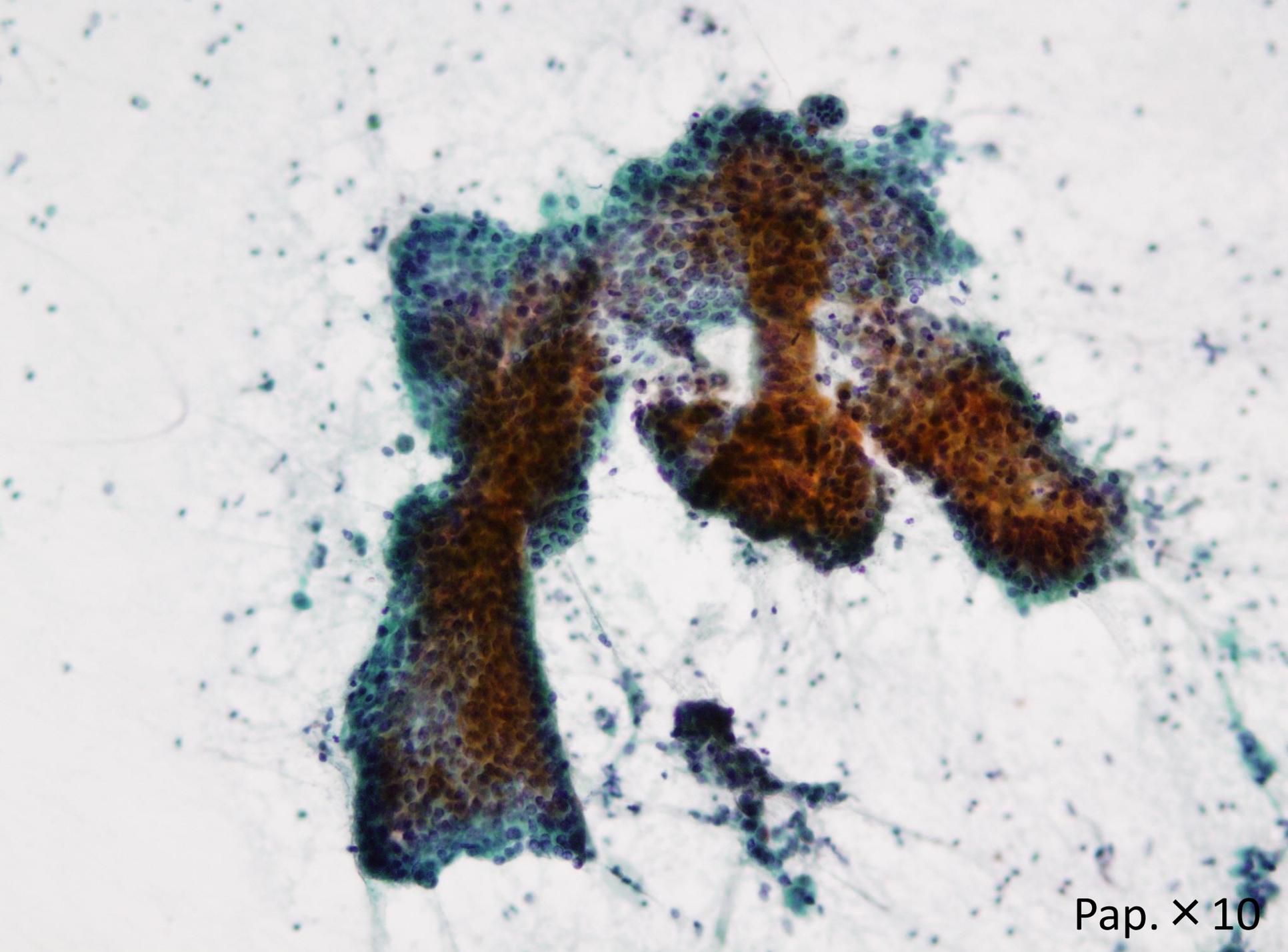
Pap. × 40



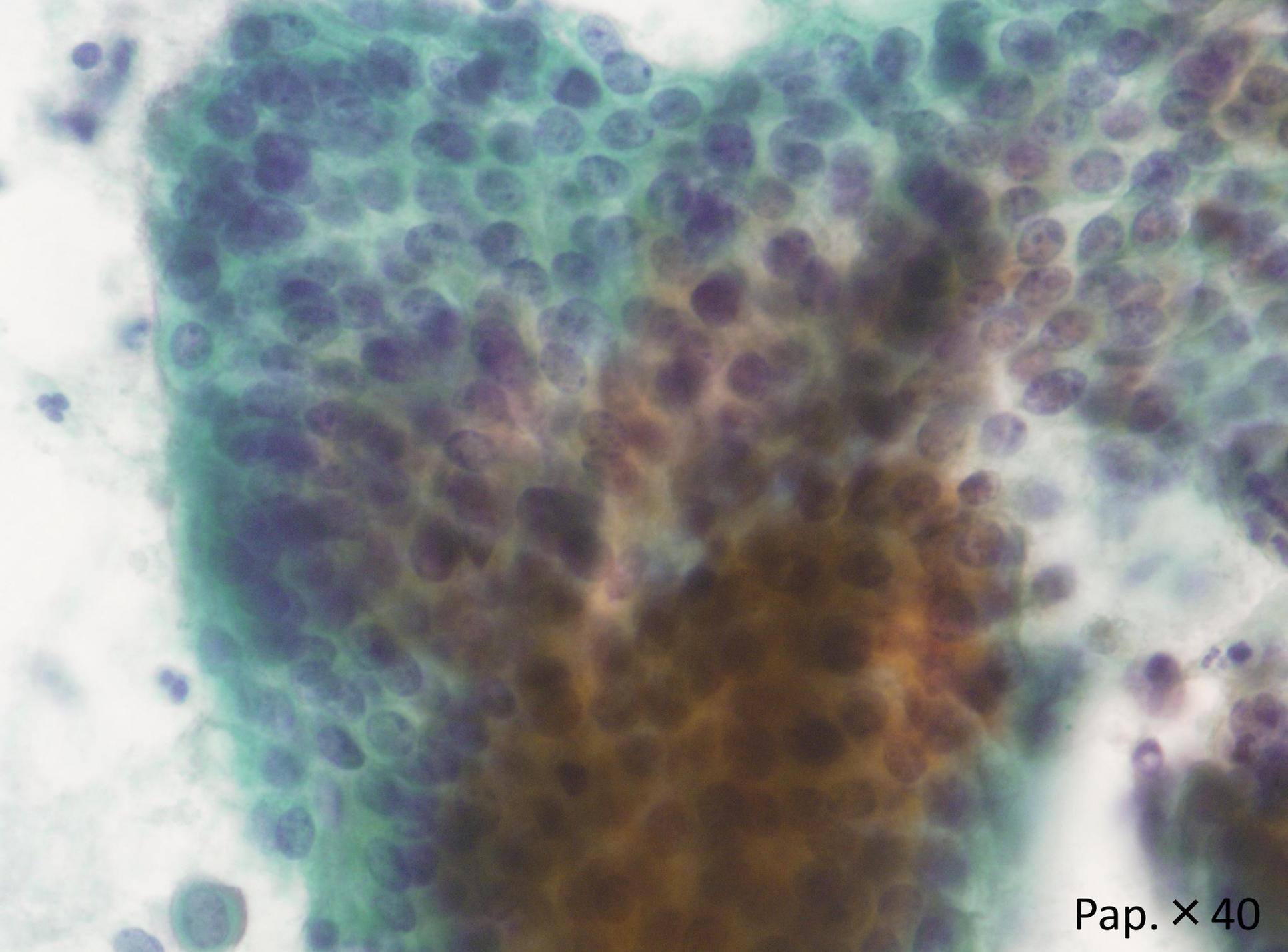
Pap. × 20



Pap. × 40



Pap. × 10



Pap. x 40

婦人科：選択肢

- ① 細胞質変化(化生)を伴う細胞(陰性)
- ② 子宮内膜ポリープ
- ③ ポリープ状異型腺筋腫
- ④ 子宮内膜増殖症
- ⑤ 悪性腫瘍